

MV-22オスプレイの横田基地への飛来について（要請）

平成26年7月10日付け、防衛省北関東防衛局からの情報提供により、陸上自衛隊札幌飛行場（丘珠駐屯地）で7月20日に開催される「第28回札幌航空ページェント」において、米海兵隊のMV-22オスプレイを展示するため、経路地として7月19日に横田基地へ飛来することが判明しました。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、これまでも航空機騒音に悩まされ続け、また、航空機の部品落下といった人命にかかわる事故に対する周辺住民の不安が続いております。

当連絡会では、7月8日付けで、国は地元自治体や周辺住民に対して正確な情報提供に努めるとともに、十分な説明責任を果たすことなく、横田基地へ飛来することがないように要請したところであります。

当連絡会としては、基地周辺住民の安全性への懸念が払拭されないまま横田基地へ飛来することがないように、改めて強く要請します。

平成26年7月10日

外務大臣 岸田 文雄 様

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	北川穰一
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	藤野勝
羽村市長	並木心
瑞穂町長	石塚幸右衛門

幹事 立川市長 清水庄平

